

旧赤松家だより

平成 31 年 2 月 6 日



立春が過ぎ、庭園の梅の花からはほのかに甘い香りがしています。寒い中にも春の気配を感じます。

1月20日、沼津市民文化センターで「沼津兵学校創立150周年記念式典」が行われました。

沼津兵学校は、大政奉還後の徳川家が静岡藩の陸軍士官学校として1869(明治2)年に旧沼津城内に開校したものです(附属小学校も開設)。オランダ留学から帰国した赤松則良も一等教授方として(のちに頭取)数学を教えました。ここでは、まだ普及が遅れていた近代の数学を教えたことから「数学の沼津」と言われました。他にも、英仏語、物理、化学、天文、万国史、操練(体操)、図画等々の教授科目がありました。



<沼津兵学校址碑・同記念碑>

廃藩置県後、1872(明治5)年に東京の明治新政府の士官養成機関に移管され、廃校となりました。

わずか3年半の存続期間でしたが、教育機関として陸軍軍人のみならず多彩な人材が育ち、日本の近代化に大きく貢献しました。また、1870(明治3)年に新築された洋風瓦ぶき2階建て校舎は、則良の設計によるものです。

内蔵1階ギャラリーでは『新制中学校70年の歴史～磐田市内の中学校の誕生から現代まで～』パネル展を開催しています。市立中学校10校の誕生から現代までの写真を中学校ごとに展示しています。

ぜひご来場ください。

内蔵ギャラリーのご案内

『新制中学校70年の歴史 ～磐田市内の中学校の誕生から現代まで～』

開催期間：1月23日(水)～2月19日(火)

*休館日 1月28日(月)、2月4日(月)、12日(火)、18日(月)

開催時間：午前9時～午後4時30分

(最終日は午後3時まで)

入場料：無 料

出展者：磐田市旧見付学校

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340

